

第2期卒業生の感想



普段の生活では見ることで
できない大阪を色々な角度で
捉える事ができた。



新しい仲間、価値観に触れ、出会う
ことができた。勇気をもらった。



日頃の疑問を議論し合う
場を持つことができた。
同じアンテナを張っている
人たちとのつながりができた。

第一線で活躍する講師の
方々と直接話し、質問を
ぶつけることができた。



職種の異なる人々と議論する事で
アイデアを深化させ、実現をめざすという
プロセスを実感することができた。



自分に欠けているスキルを
見直すきっかけになった。



enocoの学校

ソーシャルデザイン入門コース

第3期 入学案内

2015.08.01 - 2016.03.19

全20回 連続講座



募集要項

定 員 | 30名 ※応募者多数の場合は選考をさせていただきます。

受 講 料 | 30,000円 ※オリエンテーション時に一括でお支払いください。

対 象

- ・18歳以上40歳以下の方
- ・講義の70%以上(14回以上)出席できる方
- ※オリエンテーションと最終プレゼンテーションへの出席は必須です。
- ・地域や社会を変えるために、なにか行動してみたい方
- ・すでに行っている市民活動、社会活動をさらに発展させたい方
- ・コミュニティ・ビジネス、ソーシャル・デザインをはじめたい方
- ・企画立案やプレゼンテーションのスキルをアップさせたい方
- ・自主的・積極的に当コースの課題に取り組むことができる方

応募方法

所定の応募用紙に必要事項・応募課題を記入の上、
メールもしくはFAX、郵送にて送付してください。(様式自由)
※ウェブサイトより、応募用紙のダウンロードも可能です。

必要事項：氏名、年齢、職業、メールアドレス、住所、電話番号
応募課題：①あなたが考える大阪の社会課題は？
②その課題の解決アイデアは？

応募締切 | 2015年7月24日(必着)

応募先・お問合せ

大阪府立江之子島文化芸術創造センター「enoco」
Enokojima Art, Culture and Creative Center, Osaka Prefecture
〒550-0006 大阪市西区江之子島2丁目1番34号
Tel | 06-6441-8050 Fax | 06-6441-8151
Mail | art@enokojima-art.jp HP | www.enokojima-art.jp
営業時間 | 10:00~21:00 月曜・年末年始休館



[アクセス] 大阪市営地下鉄千日前線・中央線「阿波座駅」下車、
8番出口から西へ約150m。徒歩約3分。

enokojima creates osaka
enoco

創造思考で未来を変える。

今、社会にはさまざまな問題が山積しています。
また情報化・効率化の代償として、都市は病み、地方は衰退しています。
しかし、多くの問題に対し、従来の思考や仕組みではなかなか太刀打ちできないのが現状です。
既存概念にとらわれず、柔軟な思考で新たな価値を創造し、
自分の力で未来を楽敵に変える人材を育成する学校、それが「enocoの学校」です。
社会の問題をもっと身近なものとして見つめ、もっと楽しみながら解決していけば、
未来を明るく拓いていくことができるはず。
「enocoの学校」は、同じ思いを持つ仲間たちとともに、創造の種を見つけ、
育て、実らせるための「学び」と「遊び」の場です。

enoco館長 / enocoの学校・校長 甲賀 雅章



関西内外から多彩な講師陣を迎えての講義・ワークショップのほか、社会課題解決の現場に実際に赴いてのフィールドワークや受講生間での自主ワークショップなどを実施しながら、半年間でチームごとの企画を練り上げ、一般公開のプレゼンテーションまでを行う全20回のコースです。

※講師名の記載がない講座につきましては、校長・甲賀雅章とenocoスタッフが担当いたします。



Start
1

8/1
[Sat]
14:00-18:00

オリエンテーション ワークショップ

大阪を知る、仲間を知る。

大阪が抱える課題と、enocoの学校で半年間取り組む内容について知るとともに、メンバー同士の相互理解を深めるワークショップを行い、チームビルディングの基礎を体験します。

講師 甲賀 雅章、忽那 裕樹

2

レクチャー 講師 並河 進

未来を探す僕らの思考的冒険

社会課題をクリエイティブに解決するとは？コピライターとして活躍しながら、様々なプロジェクトを手掛ける並河さんから、「ソーシャル・デザイン」の視点を学びます。

8/7
[Fri]
19:00-21:00

レクチャー 講師 永田 宏和

「+クリエイティブ」で社会にアクションする！

世界各地のアーティストやデザイナーと協働しながら、まちづくりや防災など、社会が抱えるさまざまな問題に挑みつける永田さん。これまでのプロジェクトの数々を紹介いただきながら、社会課題に取り組む際のフィロソフィーやノウハウについて学びます。

10/2
[Fri]
19:00-21:00

7

ワークショップ

企画会議1 課題の整理と共有

チームごとに、課題の整理と共有を行い、取り組むテーマについて掘り下げます。

8
10/16
[Fri]
19:00-21:00

ワークショップ

課題解決のためのアイデア会議

ブレインライティングの手法を使い、課題解決のアイデアを企画として育てていきます。

9
10/23
[Fri]
19:00-21:00

10

レクチャー 講師 泉 英明

まちを動かす仕掛人

それぞれの地域が抱える課題を、市民や事業者、行政など、あらゆる人を巻き込み、プロジェクトの実現にむけて日々奮闘する泉さん。人を動かし、まちを動かすために必要なことについて伺います。

10/30
[Fri]
19:00-21:00

Lecturer



甲賀 雅章 (こうが まさあき)

enoco 館長
大道芸ワールドカップIN静岡プロデューサー

1951年静岡県生まれ。1985年株式会社シーアンドシー、1991年株式会社シーアイセンターを設立。広義の意味でのデザイン、文化戦略を21世紀型経営の最重要資源として位置づけ、企業、組合、商店街、地方自治体等の活性化におけるコンサルティング活動を展開。1992年から大道芸ワールドカップIN静岡を立ち上げプロデューサーを務める。2009年地域・社会の問題をデザイン思考で解決すべく、ソーシャルデザイン研究所を設立。2011年6月静岡県榛原郡川根本町千頭、山間の里にCafe&Gallery「Ren」をオープン。2012年からはenocoの館長として企画運営に携わっている。



砂川 肇 (すなかわ はじめ)

トレンド・スポッター / 株式会社コンセプト代表

1946年生まれ。埼玉県出身。1972年、中央大学大学院法学研究科修士課程修了。出版社、シンクタンク勤務を経て、米国のビジネス動向を分析するトレンド・スポッターに。現在、㈱コンセプト、㈱都市民俗学会の各代表取締役。環境問題研究所長も務める。著書に、「ビジネス・トレンドの予報学」「アメリカン・ライフスタイル」「トレンド情報」活用術」など多数。新書に、「アイデア・エコノミー」(宣伝会議・刊)。



永田 宏和 (ながた ひろかず)

企画プロデューサー

1968年兵庫県生まれ。1993年大阪大学大学院修了後、株式会社竹中工務店勤務を経て、2001年「iop都市文化創造研究所」を設立。2006年「NPO法人プラス・アーツ」設立。2012年8月よりデザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) の副センター長を務める。主な企画・プロデュースの仕事に、「イザ！カエルキャラバン！」(2005～)、「地震EXPO」(2006)、「水都大阪2009・水辺の文化座」、「レッドバレー・サバイバルキャンプ」(2011～)、「ちびっこくべ」(2012,2014)、「EARTH MANUAL PROJECT展」(2013)、など。「第1回まちづくり法人国土交通大臣賞 まちの安全・快適化部門」「第6回21世紀のまちづくり賞・社会活動賞」「2014年度国際交流基金地球市民賞」など受賞多数。



忽那 裕樹 (くつな ひろき)

enocoプラットフォーム部門チーフディレクター
E-DESIGN代表

1966年大阪府生まれ。庭園をはじめ公園や広場、大学キャンパス、商業・集合住宅・病院などのランドスケープのデザインとプログラムを国内外で展開。また、パークマネージメント、タウンマネージメントを通して、地域の改善や魅力向上に様々な立場で関わっている。enocoのプラットフォーム形成支援事業を手掛けるとともに、民主導の水と光のまちづくり推進組織「水都大阪パートナーズ」のプロデューサーとして数々の事業の企画・運営を推進中。



並河 進 (なみかわ すずむ)

電通ソーシャル・デザイン・エンジン所属コピライター
クリエイティブディレクター

1973年生まれ。「nepia 千のトイレプロジェクト」、ユニセフ「世界手洗いの日」プロジェクト、「ごしごし福島基金」など、社会課題を解決するためのソーシャル・プロジェクトを数多く手掛ける。DENTSU GAL LABO代表。ワールドシフト・ネットワーク・ジャパン・クリエイティブディレクター。上智大学大学院、東京工芸大学非常勤講師。受賞歴に、ACC シルバー、読売広告大賞、TOC新人賞など。著書に「下駄箱のラブレター」(ポプラ社)、「しるくくんどうして？」(朝日新聞出版社)、「ハッピーバースデー 3.11」(飛鳥新社)「Social Design 社会をちょっとよくするプロジェクトのつくりかた」(木楽舎)、「Communication Shift」モノを売る」から「社会をよくする」コミュニケーションへ」(羽鳥書店)他。



泉 英明 (いずみ ひであき)

都市プランナー / ハートビートプラン代表
水都大阪パートナーズプロデューサー

1971年東京生まれ。都市計画プランニング、震災復興事業、中心市街地再生事業など、10年の修業を経て(有)ハートビートプラン設立。高松、下関の中心市街地再生、モノづくりのまち高井田住工共生まちづくり、着地型観光事業「OSAKA旅めがね」、水辺公共空間のリノベーション「北浜テラス」、水辺や船の楽しみ方を創造し国内外に発信する「水都大阪」事業推進などに関わる。



大谷 煥 (おおたに ひろし)

NPO法人DANCE BOX エグゼクティブディレクター

大阪生まれ。'96年にDANCE BOXを立ち上げ、多数のコンテンポラリーダンスの公演、ワークショップをプロデュース。2002年8月NPO法人化し大阪市との公設置民営の劇場<Art Theater dB>を開設。2007年閉館。2009年4月、神戸に拠点を移し、<ArtTheater dB 神戸>をオープン。Asia Contemporary Dance Festivalなど国際交流事業やアートによるまちづくり事業も多数行う。2008年に障が者とアーティストが協働する「循環プロジェクト」を立ち上げ、現在まで国内外での公演を多数、実施する。また、大阪大学と京阪電気鉄道と共に京阪なにわ橋駅の<アートエリアB1>を運営。2010年度 国際交流基金地球市民賞、2012年度 神戸市文化奨励賞、長田文化賞受賞。神戸大学、近畿大学非常勤講師。



塩山 諒 (しおやま りょう)

NPO法人スマイルスタイル代表

1984年兵庫県生まれ。2007年、社会的課題解決に向けたクリエイティブチーム「スマスタ」を結成。不登校・ひきこもりの自身の経験が常に動力となり、市民・企業・行政協働型の様々なソーシャルプロジェクトを手がける。主な活動として、レイブル(働く意志をもつニート)の就労支援プロジェクト「大阪一丸」を経て、既存の職業安定所の概念を覆すワークサポート施設「ハローライフ」を開設。新しい就労モデル創出のための実践と研究に取り組む。

3
8/23
[Sun]
14:00-18:00

フィールドワーク 講師 大谷 煥

クリエイティブのカー新長田の場合

かつて阪神大震災で大きな被害を受けた神戸市新長田に拠点を置くNPO法人DANCEBOX。さまざまなジャンルのクリエイターと地域が抱える課題との関わりを、実際に訪れて体感します。

6
9/19
[Sat]
13:00-17:00

ワークショップ プレゼンテーション

集中講義 課題抽出とミニプレゼン

マインドマップを使って自分の関心と社会課題を整理します。後半ではミニプレゼンで課題の共有を行い、enocoの学校第3期で取り組むテーマを設定します。

13
12/4
[Fri]
19:00-21:00

レクチャー 講師 甲賀 雅章

プレゼンテーション・テクニク

良い企画も伝わらなければ意味がない。企画書の書き方、プレゼンの組み立て方について、学長・甲賀が、これまでの経験に基づくハウツーを伝授します。

15
1/22
[Fri]
19:00-21:00

プレゼンテーション

校内プレゼンテーション

アドバイザーを迎え、どうすればそれぞれの企画がもっと良くなるのか、具体的にアドバイスを頂きます。

17
2/12
[Fri]
19:00-21:00

ワークショップ

企画会議5 中間確認会

18
2/26
[Fri]
19:00-21:00

ワークショップ

企画会議6 プレゼンテーションに向けての作戦会議

4
8/28
[Fri]
19:00-21:00

レクチャー 講師 砂川 肇

企画論1 マクロ視点で社会を見つめる

想いだけでは、社会は変わらない。日米のライフスタイル&ビズ動向の比較研究から独自のトレンド予想と発信を行う砂川さんの企画論に触れます。

レクチャー 講師 砂川 肇

企画論2 求められる企画とは？

実際に立ててみた企画を砂川さんに添削・講評していただき、社会に求められる企画、実現できる企画とは何かを学びます。

14
12/25
[Fri]
19:00-21:00

ワークショップ

企画会議3 アイデアの企画化

課題、解決のためのアイデア、データや過去の事例など、必要な情報を企画書に落とし込みます。

16
1/29
[Fri]
19:00-21:00

企画会議4

プレゼンテーションに向けての作戦会議

19
3/4
[Fri]
19:00-21:00

ワークショップ

企画会議7 最終確認会

20
3/19
[Sat]
時間未定

プレゼンテーション

公開プレゼンテーション

文化行政・まちづくりなどをはじめとする各分野の専門家からなるゲストクリティークと一般観覧者を迎え、各チームが練り上げた企画を発表します。

Goal!!